

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	青野 正二	法人・事業所の特徴	理念◎私たちは、笑顔と感謝と思いやりを大切にします。◎私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。 行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。◎私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。◎私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。◎私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。◎私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。
事業所名	小規模多機能 いちえい日招きの里	管理者	藤原 和寛		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	11人	0人	0人	1人	2人	6人	1人	22人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員の聞き取りで、質問の明確化を図り、「わからない」ことへの説明を行い、「わからない」の回答を減らしていく。	「わからない」の回答を減らすことは出来た。新規スタッフへの評価の説明不足もあり、「わからない」の回答が残ってしまった。	○今年度は特にコロナ禍で、利用者の方々への対応など、緊張をもって前向きに取り組んでおられるとおもいます。「はい」多数に努力されていることが伺えます。自己評価の実施に当たり職員へ意識付け(実施の目的や趣旨等)をされた上で実施していることがうかがえる点においてその取り組み姿勢は評価できます。	新規スタッフへの個別評価の質問の明確化を図り、現状より「わからない」の回答を減らしていく。 (コロナ禍でできること・できないことがある中、できることに対しての具体的な計画を立て取り組んでいく。)
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所の職員から積極的に挨拶を交わし、近隣の方に交流を持ちやすい環境を作る。 利用者、家族の方にも運営推進会議に理解を頂き、意見交換の場への参加を求めていく。	近隣の方への挨拶は行えている。運営推進会議が開催できず、ご家族の参加等行うことが出来なかった。	○今年度は事業所内で運営推進会議が開催できず意見交換の場が設定できなかったことはやむを得ないと思う。コロナ感染予防に関する十分な環境、場所などの確保について検討。次年度以降の課題	事業所の職員から積極的な挨拶は継続し、近隣の方との交流しやすい環境を作る。 事業所へ出向いて来ていただくことが難しい中、事業所からの情報の発信方法を具体的に検討する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事への参加の機会を多く持ち、近隣の方との交流を深める。気軽に相談のしやすい事業所づくりを目指す。	コロナ禍で地域の行事が開催されなかった。交流を深める行動は取れていないが、簡単ではあるが、施設内行事は行えている。	○今年度は新型コロナの影響で地域との関わりが難しい状況。地域との交流に取り組んで欲しい。 ○地域とどう関わっていくかが課題。これまで以上に関わりを持つことが難しくなる。安全第一の心がけで工夫等して繋がりを保って欲しい。	地域行事が開催しにくい中、開催の情報を収集し可能な限り参加、地域との交流が途切れることが無い様、関わっていく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>地域行事等、参加したことのないご利用者を一緒に連れて参加する。 相談等あった際には匿名で相談の内容を報告する。</p>	<p>コロナ禍で地域行事の開催もなく、また、事業所も外出規制もあり、外出を行う事がほとんど出来なかった。</p>	<p>○新型コロナの影響で地域活動や行事が中止となり結果として改善に至らなかったことはやむを得ないと思います。 ○「出向く」ことも難しい現状。コロナ禍の制限がある今のうちにできる準備をしていきたいと思います。</p>	<p>現在も閉鎖的にならないよう近隣への散歩や電話・TV 電話の活用等出来る事から始め、外に出る機会をもうける。可能な範囲での地域に関われる事業所づくりを目指す。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議に参加されている方の地域で心配事などがある方がいた場合、事前に事業所に連絡、相談を頂き、可能であれば会議に連れて来て頂いた方が良い話か検討する。 会議の中で匿名の事例検討を行ってみる。</p>	<p>運営推進会議が文書開催となり、事例検討等行う事が出来なかった。事例検討を送付する準備が整わなかった。</p>	<p>○今年度は事業所内で運営推進会議が文書開催しかできず、事例検討等ができなかった事はやむを得ない。次年度以降の課題。 ○会議の中で事故報告やヒヤリハット報告を行っているところがあります。報告することでより開かれた事業所として認識されるのでは？</p>	<p>○運推が文書開催で事例検討等出来なかった所は、今後の開催次第で再度事例検討行ってみる。事故やヒヤリハットの報告も事例をあげ発表してみる。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>開催日を早めに決定し、地域の方にも参加していただけるよう事前に周知する。参加出来なかった方への報告を運営推進会議内で行う。</p>	<p>今回はコロナ禍ということもあり、事業所の制限、密集を避けるため、地域の方の参加はご遠慮させていただき、出勤者のみの訓練参加となった。</p>	<p>○防災訓練に参加できていない者が多いため、全スタッフに参加してもらいたい。様々な訓練を積むことでいざという時に役立つと思います。 ○防災訓練が地域とともに行われることは大切。引き続き取り組みをお願いします。</p>	<p>○現状では地域の方の参加は難しいが、全スタッフが参加出来るように開催し、訓練内容の送付等、報告を行っていく。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	7人	1人	0人	12人

前回の改善計画

カンファレンスやミーティング等で全員が共有した情報を基に、ご本人やご家族様の来訪時は声掛けをして関係作りを行うための元気な挨拶をおこなう。

前回の改善計画に対する取組み結果

ご家族の来訪時には元気な挨拶、現在の状態や様子を伝えられている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	3	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	2	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	6	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	5	2	1	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前のミーティング (ICT 入力) で新規の方の情報、ニーズをお伝えしている。申し送り等で、介護での留意点など確認できる。利用開始時にできるだけ声かけし、コミュニケーションをとるようにしている。コミュニケーションをとりながら様子観察、声かけをしている。声かけや訪室をし、本人の病気を理解することや、気分や様子を伺っている。面会が出来ない中、来訪のあるご家族には元気な挨拶、現在の状態や様子を伝えている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用開始前の情報では理解できない部分があり、ニーズが全体に伝えられているかわからない。アセスメントシートの隅々までは読めていない。

周囲と話し確認するが情報が収集出来ないことがあり、カンファレンス、ミーティングでの情報やニーズの共有があまり出来ていない。不安を受け止め、関係づくりの配慮が不十分。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用開始前のアセスメントシートを確認する時間を作り、情報をまとめる。不明瞭な点は確認する。利用開始後に得られた情報はF Tの申し送りを活用しスタッフ間で共用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	4人	1人	12人

前回の改善計画	情報の確認を行い、利用者と1人1人コミュニケーションの時間を毎日5分は持ち、本人のニーズをくみ取るように声掛けしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎日、全てのご利用者に関われるよう意識はしているが、十分なコミュニケーションは取れていないことがある。 時間に追われ過剰な介助になってしまっている時がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	4	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	4	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	6	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	3	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティングが開けない分はFT (ICT) を活用し情報の発信を行っている。 入浴介助などは1対1の貴重な時間で、話をするができる。ご利用者とのお話や対応したことはFTに上げ共有し、次に行かせるようにしている。目標に向かっての支援をするよう努力している。 様子観察や廊下であった時には挨拶だけでなく、体調や状態等、情報が得られるような会話をしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全てのご利用者へ5分のコミュニケーションはできておらず、必要な方のみとなっている。挨拶程度しか出来ないご利用者もいる。個々の当面の目標は理解できているが、最終的目標は全員を把握しているとは言えない。 忙しい時には介助をしすぎてしまう。 介護だけでは関わりに限界がある為、支援に繋がっていないことがある。(気持ちと身体的能力の差)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) サービス計画書の確認を行い、利用者の目標の把握。個々との関わりの中で目標に合わせたケアを行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

3. 日常生活の支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	5人	1人	0人	12人

前回の改善計画	利用者の要望や体調の変化に気づいた時はその都度、情報を共有と報告ができるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	FTへの入力により都度の情報の共有はスムーズになった。 ナースやケアマネに報告している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	7	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	7	0	1	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	3	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	7	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人の声にならない声は相手の立場になり考える事を実践している。ご利用者のそれぞれの主張を都度聞くことが出来ているため、共有、支援に繋げている。ご本人からの訴え等聞いたときには、ご本人との話をFTに上げ、職員に発信している。</p> <p>体調面で気がついたことはナースやケアマネに報告し、FTにも上げ、共有。報告、連絡、相談は出来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>自分の判断で対応出来ないときに戸惑ってしまう。入居以前の暮らしは理解できていない。10個以上の把握はできていない。変化があった際の対応に時間がかかっていることがある。変化への対応が一時的になり継続できていないことがある。口頭での申し送りでFTに上がっていないこともある。ご利用者個々に合わせた介護が本当に適切に出来ているか不明瞭。職員目線の介護になってしまっているときがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ミーティング内(FT)での情報の共有を確実にやり、共有された情報を元に個々に合わせた適切なケアで取り組む</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	2人	4人	12人

前回の改善計画	地域資源の勉強会をカンファレンスで1度行い、活用できそうな物を1つ調べ活用できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源を活用したかかわりは出来ているが、現在利用している地域資源を把握していないスタッフもいる。 次回も継続する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	3	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	4	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	5	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	2	4	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>行きつけの美容室(地域資源)へ定期的に行けるよう支援を行っている。とくし丸や出張美容など、地域資源を取り入れられている。地域資源について調べてみた。</p> <p>これまでの生活や人間関係を話してもらえるような声かけを取り入れ話をもちかけたりしている。</p> <p>面会規制をしているなかでも、予約をしていただき、30分程の面会をしていただいている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>コロナの影響で地域のボランティアの方々との交流が出来なかった。</p> <p>ケアしているとき、話をしているときしか状態を把握できていない。自室で過ごされている時の様子など把握できていないことも多い。日々の業務に追われ把握出来ていない。</p> <p>他部署からの移動から間がないため理解できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域資源の勉強会をカンファレンスで1度行い、活用できそうな物を1つ調べ活用できるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	1人	1人	12人

前回の改善計画	担当制になった職員は、担当利用者に対してし、カンファレンスで本人の要望、注意事項や変化等を発表していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	担当制になり担当利用者の変化等、カンファレンス（文書開催）で発表出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3	6	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	2	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	6	2	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>地域の資源として民生委員の方が来てくださったりとありがたい。リハビリの介入により、現在の状態に合わせた支援に変更している。</p> <p>FT の記録や申し送りで日々の変化を共有出来ている。わからないことは聞くようにし、その時にあった介助を行っている。</p> <p>ご利用者の声を聞き、その都度その人に合った支援の方法を相談しながら対応できるよう勤めている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ニーズの多い方、ニーズが高くすぐに対応出来ない方へその都度、柔軟な対応は出来ていない。</p> <p>地域資源の利用等には直接関わっていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域資源の活用等、自身の担当利用者に活用できるもの、活用出来ているものを一つ以上調べる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

6. 連携・協働

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	1人	2人	7人	12人

前回の改善計画	サービス担当者会議・運営推進会議・事業所連絡会・外部研修をそれぞれ1回は必ず参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議等が文書開催となり、参加する機会はなかったが、会議の報告等を見聞きすることで、情報の共有は図れている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	0	8	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	1	9	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	0	10	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	0	2	9	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所へ登録者の友人の方、地域のボランティアの方が様子を見に訪ねて来てくださることもある。会議参加者からの報告を見聞きしている。他のサービス機関との話し合いは出来ている。他事業所、医療機関とのサービス担当者会議に参加出来ている。外部研修に参加することが出来た。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自治体や地域包括との会議、地域の活動やイベントに参加できていない。外部交流、消防訓練に参加できていない参加する機会がなかった。他部署から移動して間がないため。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 社会事情に合わせ、各種会議地域への参加、イベントや行事への参加。意見の提出をし会議の報告を確認する。
---------------	--



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

7. 運営

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	4人	2人	12人

前回の改善計画	運営推進会議の内容を情報ツールを使用し、添付するので、スタッフそれぞれが必ず確認し、共有・認識を高める。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進委員会が文書開催のため内容を把握出来ていない。 情報ツールへの添付ができていないものもあり、次回継続する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	3	3	4	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2	6	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	0	6	4	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	0	6	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の方からの介護の相談を受け、地域の方の為になるよう、包括支援センターへの相談、協働を行っている。改善した方が良いと思うところは相談しながら実践できている。 気づいたことは意見できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナの影響で運営推進委員会が文書開催のため内容を把握出来ていない。 苦情や意見を運営に反映出来ているかわからない。地域の困り事がわからない。 地域との協働した取り組みの機会がなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 運営推進会議の内容を情報ツールを使用し、添付するので、スタッフそれぞれが必ず確認し、共有・認識を高める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	1人	5人	12人

前回の改善計画	職員のそれぞれの技術や知識の確認の為、管理者や主任と相談して年に1回は研修の希望を出して参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修への参加は出来ているが一部の。全体では参加できていないスタッフも多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	5	0	3	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	1	3	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	2	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	1	5	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修に年に一度以上、計画的に参加している。研修の希望を出し、参加できるよう調整している。 実務者研修に参加した。初任者研修に参加した。外部の講習に参加できた。 カンファレンス時に社内研修を行えている。リスクの想定を支援に繋がられている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ヒヤリハットを書いて注意を促しているが同じことが繰り返されている。 地域との関わりがもてていない。地域連絡会への参加やリスクマネジメントは出来ていない。 自分自身に余裕がなく、参加等が出来ない。研修の希望を出していない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) リスクマネジメントに対するの内部研修（文書開催も含む）の開催、参加する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 8月 10日 ( : ~ : )

9. 人権・プライバシー

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	0人	10人	12人

前回の改善計画	成年後見制度について外部研修もしくは、その機会の為の内部研修を実施し職員は1回は参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	個々で勉強された方はいるものの、成年後見制度に対しての研修を開く事が出来なかったため、次回継続とする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	7	5	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	1	8	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	3	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 年に一度、内部研修として、身体拘束、虐待の研修に取り組み、発生しないように努めている。 内部研修として拘束、虐待を学び、意識して介護に取り組んでいる。 常に意識して介護に関わっている。尊厳に配慮しながら支援できた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 研修ができていない。活用法がわからない。成年後見制度を活用しているのかわからない。 自身に関わりがなく、活用出来ているか不明。内部研修に参加できていない。 スタッフ間の会話のなかでプライバシーが守られていないことがある。個人情報に関する内容を大きな声で話してしまうことがあった。本人が動きたい時にスタッフの都合で制限してしまうことがあった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見制度について内部研修(文書開催を含む)を実施し職員は1回は参加する。
---------------	--